

第75回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会 議事録（案）

I. 日 時：2016年3月1日（火）13時30分～16時00分

II. 場 所：日本機械学会 第1会議室

III. 出席者：（委員21名中、出席者18名（うち代理2名）、欠席者3名）

三原（東北大）、飯田（東電）、藤田（MHPS）、木村（NIMS）、三好（川崎重工）、
桑野（関電）、長谷川（新日鐵住金）、岡（富士電機）、野井（ロイド）、堀（経産省）、
松田（HSB ジャパン）、天野（早大）、五代儀（火原協）、古屋（大口自家懇）、
島田（東芝）、大橋（IHI）

代理者：中橋（電中研：屋口）、齊藤（中部電力：長尾）

欠席者、佐藤（発電技検）、沖（電気協会）、長塚（電源開発）

オブザーバ：樺田（MHPS）、尾山（東電）、稻田（電中研）

事務局：原

IV. 配付資料

75-1 第74回火力専門委員会議事録（案）

75-2 専門委員会・分科会委員案

75-3 第76回規格委員会議事録（案）

75-4-1 材料分科会報告

75-4-2 構造分科会報告

75-4-3 溶接分科会報告

75-4-4 配管減肉分科会報告

75-5 各分科会審議履歴表

75-6 火力専門委員会書面投票 No.69（「火力設備配管減肉管理技術規格の改訂案」の承認）
結果報告

75-7 火力専門委員会書面投票 No.70（「メール審議実施要領」の承認）の結果報告

75-8 「担当チェッカー制度導入提案」の規格委員会、他専門委員会での書面投票結果報告

75-9 JESC（日本電気技術規格委員会）技術基準適合性審議結果報告（12/5以降分）

75-10 JESC 表彰への推薦

75-11 火力設備配管減肉管理技術規格改訂案の書面投票意見対応と意見対応による改訂案
75-12 （欠番）

75-13 発電用火力設備規格基本規定（2015年追補）公衆審査版からの変更に関する提案

75-14 「配管減肉管理に関する規格」 CA1-2016 の修正提案

75-15 発電用火力設備規格の経済産業省のパブコメ結果と火技解釈への取入れに係る資料

75-16 火技解釈とJSME2012年版の対応表

75-17 高クロム鋼クリープデータ評価検討会結果概要

V. 議事

1. 前回議事録確認

[75-1]

前回議事録（案）の確認を行ない、議事録案は承認された。

2. 専門委員会、分科会の委員・役員承認

[75-2]

(1) 火力専門委員会副委員長、幹事指名結果報告

委員長が、副委員長に飯田委員、幹事に藤田委員を指名したことが報告された。

(2) 火力専門委員会委員の推薦承認

火力専門委員会における以下の再任候補が報告された。採決の結果、出席委員全員の賛成により次回規格委員会に推薦することが承認された。

・火力専門委員会：(再任) 天野委員(早稲田大学)

(3) 分科会委員の承認

各分科会の以下の再任意向および役員の互選による推薦が報告された。採決を行った結果、出席委員全員の賛成により承認された。

・材料分科会： (新任候補) なし
(退任) なし
(再任) 木村委員
(役員候補) 主査：伊藤委員、副主査：西川委員

・構造分科会、溶接分科会、配管減肉分科会
(新任候補) なし
(退任) なし
(再任) なし

3. 報告事項

(1) 発電用設備規格委員会報告

[75-3]

第76回規格委員会の議事内容のうち、火力に関連する内容が報告された。主な事項は以下のとおり。

○火力専門委員会報告

○発電用火力設備規格に関する審議

発電用火力設備規格2015年追補案のJESC本委員会における審議状況などが報告された。

(2) 分科会報告

1) 材料分科会報告

[75-4-1]

木村材料分科会主査から第80回分科会(H28.2.26)の議事内容が報告された。主な内容は以下のとおり。

○発電用火力設備規格基本規定2012年版(2015年追補を含む)が火技解釈167条に取り入れられたことの報告。

○高クロム鋼のクリープ強度見直しに関連して、データ評価検討会の結果概要資料の内容を確認。

○発電用火力設備規格 201X 年版レビュー票の審議状況

2) 構造分科会報告

[75-4-2]

飯田構造分科会主査から第 88 回分科会（H28.2.3）の議事内容が報告された。主な内容は以下のとおり。

- JESC の本委員会などにおける発電用火力設備規格 2015 年追補案の技術基準適合性審議に関する状況報告(11/18 以降)。
- 発電用火力設備規格 201X 年版レビュー票の審議状況。
- JSME 火力設備規格取り入れ対応に関する意見交換の実施。
- 火技解釈と JSME2012 年版との対応表の配布と内容の確認依頼。

3) 溶接分科会報告

[75-4-3]

樺田溶接分科会副主査から第 69 回分科会（H28.1.19）の議事内容が報告された。主な内容は以下のとおり。

- レビュー票のダブルチェックの進め方について
- JSME 規格の活用に係る課題等の検討
- 発電用火力設備規格 201X 年版レビュー票の審議状況

4) 配管減肉分科会報告

[75-4-4]

尾山配管減肉分科会主査から第 13 回配管減肉分科会（H28.1.22）の議事内容が報告された。主な内容は以下のとおり。

- 火力専門委員会書面投票 No.69 における書面投票意見対応案と意見対応による規格修正案に関する審議状況の報告。
- 電事連からの配管減肉データおよび高減肉事例の情報提供について

(3) 火力専門委員会書面投票 No.69 の投票結果報告

[75-6]

火力専門委員会書面投票 No.69(「火力設備配管減肉管理技術規格の改訂案」の承認)の投票結果が報告された。(可決)

(4) 火力専門委員会書面投票 No.70 の投票結果報告

[75-7]

火力専門委員会書面投票 No.70(「メール審議実施要領」の承認)の投票結果が報告された(可決)。

(5) 「担当チェッカー制度導入提案」の他委員会での書面投票結果報告

[75-8]

参考情報として、規格委員会、原子力・材料・核融合専門委員会における標記書面投票結果が報告された。

(6) JESC 技術基準適合性審議結果報告(12/5 以降分)

[75-9]

飯田副委員長から、12 月 5 日以降の発電用火力設備規格基本規定(2015 年追補)の JESC での技術基準適合性審査に係る状況が報告された。12 月 18 日付で、JESC から経済産業

省に活用要請されたことが報告された。

(7) JESC 表彰への推薦について [75-10]

○JSME 火力設備規格 2015 年追補の策定、JESC 説明において、下記の 3 名の功績が大きいことから、規格委員長から JESC へ表彰の推薦を行ったことが報告された。

- ・材料分科会副主査 伊藤拓哉（IHI）
- ・構造分科会主査 飯田英男（東電）
- ・溶接分科会副主査 樺田訓名理（MHPS）

○表彰の内示を受けており、3 月 10 日に授賞の見込み。

(8) 経済産業省のパプコメ結果と JSME 火力規格の火技解釈への取り入れについて [75-15]

- 飯田副委員長から、経済産業省のパプコメ結果と JSME 発電用火力設備規格基本規定が取込まれた火技解釈の一部改正について、紹介があった。
- 発電用火力設備規格基本規定は、2012 年版(2015 年追補を含む)が取り込まれたことが報告された。

(9) 高クロム鋼クリープデータ評価検討会結果概要 [75-17]

- 木村主査から、高クロム鋼クリープデータ評価検討会がまとめた、検討結果概要の資料について説明があった。
- より詳細なデータは、7 月の ASME PVP 会議(電中研 屋口氏、木村委員：英文)、9 月の日本機械学会年次総会等にて公表される予定。

4. 審議事項

(1) 火力設備配管減肉管理技術規格改訂案の No.69 書面投票意見対応と意見対応による改訂案について

配管減肉分科会尾山主査から、No.69 の書面投票意見対応が完了したとの報告があった。続いて、意見対応による規格修正案の提案があり、審議の結果修正内容は編集上の修正であり修正内容が妥当であることが、出席委員全員の賛成により承認された。

- 委員からのコメント 資料 75-11-3 の 2 ページ JIS Z 4606-2007
- ・工業用 X 線装置 → 「工業用 X 線装置」

(2) 発電用火力設備規格基本規定（2015 年追補）公衆審査版からの変更に関する提案

[75-13]

飯田副委員長から発電用火力設備規格基本規定（2015 年追補）公衆審査版からの変更に関する提案があり、審議の結果出席委員全員の賛成により提案が承認された。

(3) 全文チェックによる「配管減肉管理に関する規格」CA1-2016 の修正提案 [75-14]

原子力専門委員会 配管減肉分科会の稲田主査から、「配管減肉管理に関する規格」CA1-2016 の修正の提案があった。審議の結果、出席委員全員の賛成により提案が承認された。

- 当規格は、既に規格委員会において公衆審査実施が承認されているものの、原子力専門委員会において、誤記防止の観点から全文チェックを実施したもの。
- 本修正案に関する火力専門委員会配管減肉分科会のメール審議は、2月24日から2月29日に実施され、委員9名中8名の賛成により可決となったことが、提案に先立ち報告された。

- (4) 火技解釈と JSME2012 年版の対応表の経済産業省への提出 [75-16]
飯田副委員長から、火技解釈と JSME2012 年版の対応表を経済産業省へ提出する提案があった。審議の結果、出席委員全員の賛成により提案が承認された。

VI. 次回開催予定

日 時：2016 年 6 月 3 日（金） 13:30～17:00

場 所：日本機械学会 第 1 会議室